越谷市新モビリティサービス(越谷市MaaS)事業｜越谷市新モビリティサービス協議会

2026/3/5

目的:交通サービスの高度化

- すでに群馬県内で実装が進んでいるGunMaaSシステムを導入し、スマートフォン端末によるWebアプリケーションを構築
- 交通モードの遅れを反映したリアルタイム経路検索、Map、マイナンバーカードと連携し付与する電子チケット、シェアサイクルの位置情報等の機能を導入し、市民の公共交通の利便性向上を実現する
- 事業者及び行政の事務負担の軽減やエリア内のバス事業者から共通IDが付与された利用実績(ODデータ)を取得し、その分析結果を踏まえた割引率の検討等、コンテンツのブラッシュアップを可能とする

事業内容:越谷市MaaSサービスの導入

【①越谷市MaaSサービスの導入】

- スマートフォン端末によるWebアプリケーションを構築し、交通モードの遅れを反映したリアルタイム経路検索、施設情報等を含めたMap、マイナンバーカードと連携し付与する電子チケット、シェアサイクルポートの位置・空き情報等の機能を導入した

【②【高齢者運賃補助の導入】

- 事前に交通系ICカードとマイナンバーカード情報を連携することで、路線バス利用時に、交通系ICカード1枚で居住地や年齢を踏まえた割引を受けることができる高齢者割引パスを導入した

【③ODデータの取得・活用】

- 利用実態を踏まえた運賃割引の額・対象者・地域の見直しや地域公共交通計画の改定内容を検討するための資料として活用した

効果

- 課題:高齢者の路線バスでの移動にかかる経済的負担や、紙チケットによる運賃補助における経費や事務負担等に課題があった

- 効果:本事業により、高齢者への運賃補助の実現、また、集計・請求等の事務に要する時間およびチケットの印刷・発送、事業者への手数料の支払等に要する経費が、過去に実施した紙チケットによる運賃補助と比較し約50%削減される見込みである

【実施エリア】

[鉄道]
- 東日本旅客鉄道㈱
- 東武鉄道㈱

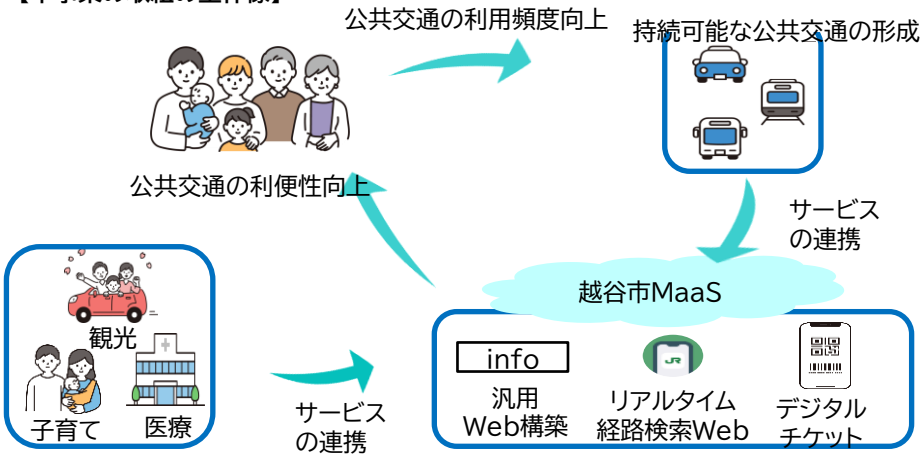
[バス]
- ㈱ジャパンタローズ
- 朝日自動車㈱
- 茨城急行自動車㈱

[シェアサイクル]
- OpenStreet㈱

[タクシー]
- 朝日自動車㈱
- ㈱越谷タクシー
- 松伏交通㈲
- 飛鳥交通㈱
- 大都交通㈱
- ㈱岩槻タクシー
- 蒲生交通㈱
- 鳩交通㈲



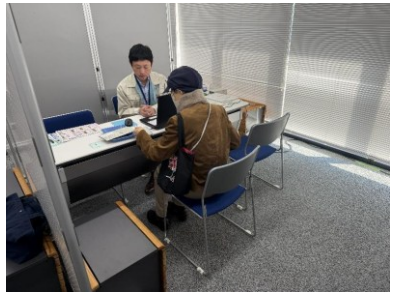
【本事業の取組の全体像】



【「越谷げんき de MaaS」のUI画面】



【高齢者運賃補助の登録を支援する会の様子】



MLIT Copyright © 2025 by MLIT. All rights reserved.

プロジェクトの効果

課題に対する効果

#	課題	効果
1	高齢者のバス利用の助成を紙チケットにて試験的に実施したが、対象者の選定や割引チケットの印刷、発送に経費や時間を要したことに加え、交通事業者での集計など大きな事務負担が生じている。	本事業により、集計・請求等の事務に要する時間およびチケットの印刷・発送、事業者への手数料の支払等に要する経費が、過去に実施した紙チケットによる運賃補助と比較し約50%削減される見込みである
2	公共交通は、高齢者の運転免許返納の増加などにより、日常生活において身近な交通手段としての役割も大きくなっているが、運賃が経済的な負担となっている。	本事業により、バスが1乗車あたり100円、回数制限なしで補助が利用できることから、利用者の負担軽減に繋がっている
3	持続可能な交通ネットワークを検討するための市民の移動実態データが不足している。	ODデータを取得・分析することで、キャッシュレス運賃補助の対象年齢を拡大することや、免許を返納された方まで支援を広げることなどの検討や地域公共交通計画の改定に係る資料として活用できる

KPI

【凡例】 赤字:目標達成　青字:目標未達成

#	測定項目	KPI	計測方法	計測頻度・回数	事業実施年度の目標値	最終結果	達成/未達成の原因
1	越谷市MaaSの登録件数	MaaS会員登録数	データベースを確認	毎月	7, 000人	9,106人（2/17時点）	登録支援や広報に注力したため、登録者数を達成できた
2	高齢者の路線バスにおける交通系ICカード1タッチ認証決済人数	路線バス認証決済の人数	データベースを確認	毎月	2,800人	8,763人（2/17時点）	登録支援や広報に注力したため、利用者数を達成できた
3	公共交通の利用満足度	アンケートによる4段階評価で、「とても満足している」、「やや満足している」と回答した割合	アンケート	年度末1回	アンケート回答の60%以上	49%	割引対象である高齢者から、「交通系ICカードの使い方、スマートフォンでの登録の仕方が分からない」といった声を多くいただくことなどから、アンケートで「満足している」と回答する人が少なく、未達成であったと考えられる。今後、わかりやすい登録マニュアルの作成や、登録支援動画をアピールすることで、利用満足度の向上に繋げていく

MLIT Copyright © 2025 by MLIT. All rights reserved.